▶コスタアトランチカ号船員にイースターカードを届ける〈2面〉
▶感染症と宣教師〈 〃 〉
▶関東地区カウンセリング研究会〈 〃 〉
▶キリスト教学校教育振興助成先〈 〃 〉
▶加盟法人会費算出基礎変更〈3面〉
▶加盟校学生・生徒・児童・教職員数〈 〃 〉
▶公募〈 〃 〉
▶新島学園短期大学木造校舎〈4面〉
▶女子学院創立150周年〈 〃 〉

キリスト教学校教育 9

2020・2021年度教研テーマ
キリスト教学校の使命と可能性―いのちの尊さと平和を求めて―

（一社）キリスト教学校教育同盟
〒169―0051
東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館72号室
電　話　03（6233）8225
ＦＡＸ　03（6233）8226
理事長　西原　廉太
編集人　田村　浩一
頒価200円（加盟法人の購読料は会費に含まれています）
（毎月1回15日発行）

第108回定時総会11月6日（金）・7日（土）

桜美林大学新宿キャンパスで開催

Zoomによるオンライン会議を併用

新型コロナウイルス感染症拡大で延期となっていた一般社団法人キリスト教学校教育同盟第108回（2020年度）定時総会が11月6日（金）・7日（土）、東京都新宿区百人町の学校法人桜美林学園（桜美林大学新宿キャンパス創新館3階センテナリオホール）を会場に開催される。今回は感染症拡大防止のため、来場100名以内（各加盟学校法人より1名、可能なら議決権行使書、委任状使用）、オンライン参加者最大400名対応とする。

主な議題は、2019年度事業報告並びに計算書類の承認及び監査報告、2020年度事業計画及び予算報告、理事・監事の選任、公益目的支出計画（助成）に関する報告、教員免許状更新講習講座に関する報告、各地区の繰越金、会費の改定の審議などである。

第2日（11月7日）の午後は特別プログラムとして、（1）「日本聾話学校・聖坂養護学校の教育の取組み」、（2）「私たちは、コロナ禍の後、生き残りをかけて何をすべきなのか～厳しさを増す経営と教学の環境を乗り切るために～」が行われる。

教育同盟事務局よりすでに9月初旬に加盟各法人理事長宛に開催要項等を送付済みである。申込締切は9月25日（金）。開催要項は教育同盟ホームページからもダウンロードできる（「教職員の方」→「同盟事務局」→「総会」）。

開催に当たって感染症拡大防止のため最大限の配慮を行うが、ご協力を願いたい。

（会場校紹介）

桜美林学園

1921年、貧困に苦しむ子女たちに自活の道を教え救おうと、創設者清水安三が中国北京市の朝陽門外に設立した崇貞学園が桜美林学園の前身である。当時としては、斬新で自由な教育を行い、民族意識の壁を越えたインターナショナルな思想に基づく学園を形成していた。

敗戦により一切を失い帰国するが、「希望」を失わず1946年に東京都町田市に桜美林学園を創立。崇貞学園の精神を継承しつつ、キリスト教精神に基づく国際的な人材の育成を目指し、幼稚園、中学校、高等学校、大学を有する総合学園として発展。

現在、町田の本キャンパスの他に新宿、四谷、多摩、淵野辺駅に隣接したプラネット淵野辺キャンパスがある。また、2020年4月から東京ひなたやまキャンパスを町田市内に開設した。

（おことわり）

本紙7月号で会場を桜美林大学町田キャンパスとご案内しましたが、新宿キャンパスに変更になりました。

桜美林大学新宿キャンパス

センテナリオホール

深く憐れんで

寺園喜基

コロナ禍の社会にあって学校も試練を受けている。いわゆる「三密」を避けるためにオンラインによる授業や会議が行われ、対面であっても授業や会議は時間の短縮を求められる。

先日うっかりマスクするのを忘れて地下鉄に乗ったら、全ての乗客の視線がナイフのように突き刺さった。もはや「人は人の友である」、「隣人と手をつなごう」という社会ではないのだ、むしろホッブスの言った「人は人に対して狼である」という社会が出現したのだと感じさせられた。

コロナ禍の社会でわたしたちはどうしたら人間性を、しかも「人間性とは他者と共なる人間性である」（バルト）というような人間性を取り戻せるのだろうか。

ヴィールス自体とヴィールス感染者とは別ものである。ヴィールス自体は命を奪うもの、恐るべきものであるが、しかし感染者は被害者である。それにもかかわらず、細心の注意を払っても感染してしまった人に対して、「何という迷惑なことをしてくれたのか」、「お前の所為で学校全体が閉鎖に追い込まれてしまった」、等の非難が浴びせられる。感染者が公表されると、たちまちその当人や家族が攻撃される。わたしの周りであったことだが、ある高齢者収容施設で一人の感染者が出て、その施設名が公表されたとき、次の日からその前の道路を走る車はいなくなった、みんな遠回りをしてそこを避けたというのだ。笑い話にもならない。

わたしはイエスが重い皮膚病を患った人に人間として接したマルコによる福音書1章40節以下の記事を思い出した。旧約聖書によると、そのような患者は衣服を裂き、髪をほどき、口ひげを覆い、「わたしは汚れた者です。汚れた者です。」と叫ばねばならず、居住地域の外に住まねばならなかった（レビ記13章45節以下）。

しかし、イエスの接し方はそうではなかった。患者に近づき、手を差し伸べ、患者の体に触れたのである。それは深く憐れんでなしたことであった。イエスは、誰にも、何も話さないようにと促したように、自分を奇跡行者としては理解されたくなかった。むしろ、患者が人々との交わりの中で、人々の隣人として、他者と共なる人間性を生きるべく、患者の人間性を回復したのであった。

わたしたちはたしかにイエスではないし、イエスのように振る舞うことはできないが、しかし、少しでもイエスにならうことはできるであろう。コロナ禍の社会にあって、正義面するのは止めて、むしろ、苦しんでいる人たちのことを思いつつ、学校と教育は「人間が人間らしくなる」ことを目標とするということを、もう一度確認したいものと思う。

〈福岡女学院院長、教育同盟理事〉

加盟校動静

香蘭女学校

7月10日付けで横内允氏が理事長を退任、後任に7月11日付けで棟近稔氏が就任。

広島三育学院小学校

中島晃校長逝去に伴い、後任に田渕裕氏（広島三育学院高・中・大和小校長）が就任（兼務）。

中島　晃氏（広島三育学院小学校校長）

7月1日逝去、64歳。7月3日（金）午後1時から家族葬が執り行われた。

倉松　功氏（元東北学院院長・大学学長）

7月17日逝去、91歳。前夜式及び葬儀は近親者のみにて執り行われた。2003年～06年、教育同盟常任理事を務められた。

お2人の先生に謹んで哀悼の意を表します。

聖書のことば

加藤知祈（ともき）

「あなたがたは、以前には暗闇でしたが、今は主に結ばれて、光となっています。光の子として歩みなさい」
（エフェソの信徒への手紙5章8節）

このことばは本校啓明学園の初等学校で学校の聖句となっています。神の光に照らされて健やかに成長して欲しいという願いがここにはあります。しかし、こども達の成長を考えた時、必ずしも喜ばしいことばかりでは無いことも、教員生活を通して感じることだと思います。私が出会った生徒の中には「自分をどうしても好きになれない」「出来ないことが苦しい」といった悩みを持っていた生徒が決して少なくありませんでした。エフェソの信徒への手紙5章13節には「すべてのものは光にさらされて」とありますが、「成長」という中で、自分自身の弱さや本来見たくはない部分に出会うこと、それと向き合う時は必ず来るものであると言えるでしょう。ましてやそれが「さらされる」というのは私たちにとって本当に恐ろしいことです。いっそのこと誰にも見えない自分だけの「暗闇」にそれをしまい込んでしまいたい。自分の弱さを自分だけのものとして抱えてしまうことは人間が本来持っていた「暗闇」でした。

それが神によって「光にさらされて、明らかにされます」と聖書は語る。人にとって恐ろしいことですが、それ以上にわたしたちはこのことばによってある事を知ります。それは14章に「明らかにされるものはみな光となるのです」とある通り、わたしたちにとって本来見たくもない弱さや受け入れがたい部分でさえ、神は愛し、受け入れ、それさえも「光」としてくださるということです。

私たちキリスト教学校は、生徒、教職員でさえ抱えるそんな弱ささえも含めて神さまが「光の子」としてくださったことを知っている学校です。誰もが暗闇にしまい込んでしまうそんな弱さについて主イエスは「神の御業が表れるため」であると言ってくださったのだということを伝えることが出来る学校です。私は、そんな弱さに寄り添い、誰もが愛された「光の子」であることを伝えることに、キリスト教学校の大切なミッションがあると強く感じています。

〈啓明学園中学校・高等学校宗教教育主任〉

活水中高生が長崎停泊中に新型コロナウイルス感染者が確認されたコスタアトランチカ号の船員に届けたイースターカード（2面記事掲載）

新型コロナウイルスと向きあう②

「希望は私たちを欺くことがありません」

コスタアトランチカ号船員にイースターカードを届ける（活水中高）

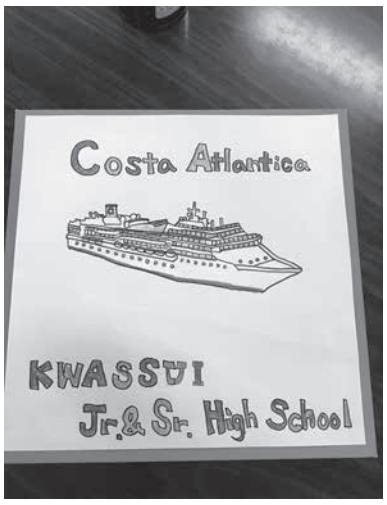
活水中学校・高等学校では、長崎停泊中に新型コロナウイルス感染が確認されたコスタアトランチカ号の船員さんに、イースターカード300枚を届けました（写真）。

全国一斉の緊急事態宣言による休校が開けた5月初旬、YWCAの生徒から「コロナが出た船の船員さんを励ましたい、カードを送るのはどうだろうか」と声をかけられました。生徒の提案を聞いて、私や周りの大人は、自分たちが恥ずかしくなりました。正直に言えば、クルーズ船で感染者が150人というニュースを聞き、私たちは「多くの人が入院したら、私や生徒が感染した時に入院できない」「早く出港してくれないかな」「船員が街に出歩いていたなんて冗談じゃない」という自己中心な言葉を口にしていたからです。

活水中高では、2年前の生徒修養会で、海員宣教についてのロナルド・ジュリアン先生の講演を、加藤誠先生に通訳していただいて聞きました。横浜港に寄港する貨物船の船員さんたちの過酷な労働状況や、家族との連絡手段を望んでいること、船員さんの心のケアのために働く海員宣教について伺いました。生徒たちは、長崎のクルーズ船の感染者のニュースを聞いたとき、修養会で聞いた船員さんの話を思い出して、「外国でまだ薬も開発されていない病気になって、家族にも会えずに、船からも下りられない、そんな船員さんたちに早く元気になってほしい、励ましてあげたい」と考えたそうです。そして、ずっと修理停泊中でイースターも祝えなかっただろうから、希望を持ってもらうために力ードを作ろうということになりました。出航時期は未定でした。短い時間で300枚のカードをYWCA部員だけで作成するのは難しいと考え、まだ英語でメッセージを書くことができない中1でも参加できるように例文をのせた作り方のプリントを作成して、部員以外の生徒に協力を求めました。クラス全員で参加してくれるクラスもあり、120人ぐらいの生徒が協力して、"Hope does not disappoint us"と聖句入りの色とりどりのイースターカードが完成しました。そして、ラミネートをして、アルコールで拭き、箱に入れて準備し、造船会社の協力を得て、船内に届けてもらいました。

礼拝や修養会で生徒たちは話を聞いているのだろうかと疑いを持つことがありました。でも、心にまかれた種は確実に彼女たちの心に残り、育って、行動につながる、神様の働きを実感させてもらいました。メッセージカードでは、解決にはならないかもしれません。しかし、元気になってほしいという思い、心配して祈っている、孤独ではないよと伝えることも大切な行動で、神様は大きく用いてくださるはずです。

三河悠希子〈活水中学校・高等学校宗教主任〉



感染症対策における宣教師たちの働き

前号で、スペイン風邪とキリスト教学校の関わりについて紹介した。1918年頃から20年にかけて世界的に大流行したスペイン風邪ではあったが、案外その記録は少ない。柳田国男の『明治大正史　世相篇』（1931年刊行）を見ても、スペイン風邪については一切触れられておらず、コレラ、ペスト、チフス、肺結核、天然痘といった疫病の方が恐れられていたことが分かる。

様々な感染症の影響から、20世紀初頭は、健康観察や衛生管理に対しての意識が高まった時期であった。日本における衛生面での意識変化に、キリスト教学校、特に宣教師たちの果たした役割は大きかった。今回はそのことについて、紹介したい。

北米の女子教育において、家政学（Domestic Science）を教育課程に取り入れ始めたのは19世紀末からであり、その頃当地で学んだ者たちが日本に家政学を導入するようになった。早くは成瀬仁蔵が1894年にアメリカ留学から帰国して梅花女学校（現梅花学園）校長に就任した際に、新たに家政部という学科を組織し、家政学を中心とした教育課程を編成した（大森秀子『成瀬仁蔵の帰一思想と女子高等教育』参照）。

20世紀に来日した女性宣教師たちの多くも、家政学を学んでいた。マーガレット・ケギーは、来日翌年の1909（明治42）年4月に東洋英和女学校（現東洋英和女学院）に開講された家政学を担当した。ケギーは来日直前にカナダのトロントで家政学を学んでおり、最新の家政学を生徒に教授することができた。第一次世界大戦時には、赤十字の一員としてシベリアに渡り、チフスの流行していた同地での衛生指導に尽くした（東洋英和女学院史料室からの情報提供による）。

活水女学校（現活水学院）では、アンナ・ホワイト宣教師が1920年第三代校長に就任した際、学科再編が行われ、1922年4月に家政科が新設された。これに応じてヴェラ・フェヤが来日し、家政や裁縫を担当した（『活水学院百年史』1980年）。

北陸女学校（現北陸学院）のアイダ・ルーサーも、女子教育における家政学の意義を認識していた。ルーサーは家政学が北陸女学校の教育水準を高めると考え、米国長老教会伝道局から献金を得て新しい施設を設置した。ルーサー辞任後、金沢にやってきたのがアイリン・ライザーである。1920年の来日であるから、世界的にスペイン風邪が流行している最中の来日だったということになる。ライザーは女学校で栄養学などを教え、また幼児教育をアメリカで学んできたことを活かし、北陸女学校附属幼稚園で健康増進活動を展開している。伝道局宛ライザー報告書によれば、1929年頃の金沢での結核による死亡率が17・4%にも達しており、「私は人びとが心も体も健康になって、神に喜ばれる人になることを熱望しています」と訴えている（熊田凡子、辻直人「米国長老教会宣教師アイリン・ライザーのキリスト教教育観」日本キリスト教教育学会『キリスト教教育論集』第25集）。

1913年宮城女学校（現宮城学院）第六代校長に就任して17年間校長職を務めた宣教師アレン・クライン・ファウストは、前職の東北学院教授だった時から、「結核予防思想普及会」の創設に尽力した。同会は1912年に組織されて会長にも就任している。これも、日本における感染症対策先駆けとしての活動であった（『天にみ栄え―宮城学院の百年―』1987年）。

20世紀初頭、様々な感染症が広がる中、キリスト教学校では個々の命を守るために、衛生管理や健康増進を図る教育が行われていたのであり、宣教師たちの果たした役割は大きかった。コロナの時代においても、キリスト教学校は宣教師たちの祈りを受け継いで、教育活動を前進させていくことを期待したい。

辻　直人〈和光大学教授、前「キリスト教教育同盟百年史」編纂委員〉

2020年度キリスト教学校教育振興助成決定一覧（2020年7月4日理事会（助成選考委員会）決定）

分野	番号	名　称	法人又は学校名	助成希望額	助成決定額
①	1	教育同盟関西地区　新任教師研修会（京都市左京区・日本クリスチャンアカデミー関西セミナーハウス（修学院きらら山荘）	松山城南高等学校	64,560	64,560
②	2	居留地におけるリベラルアーツ教育	敬和学園大学	120,000	120,000
③	3	キリスト教的ヒューマニストー栗原基の生涯	尚絅学院	246,680	246,680
	4	「キリスト教学校における米国長老教会女性宣教師の教育活動の史料分類及び史料的価値に関する研究」	江戸川大学	110,000	110,000
	5	基督教教育同盟史における国際交流の進展に関する研究	和光大学	550,000	100,000
【注】①研究集会参加：番号1②研究集会開催：番号2③調査・研究：番号3～5				1,091,240	641,240

関東地区

カウンセリング研究会の働き

2008年度に関東地区カウンセリング研究会が発足いたしました。小学校部会と中高等部会と合同で「人をわかろうとする心」を育てるための必要な学びと目の前の生徒理解の質を向上するための学びの継続を行ってきました。一年間の内容は3回の定例会、宿泊研修、カウンセリング基礎講座、事例研究となっています。昨年度までに定例会は39回を数えています。毎回参加校は20校前後、参加者は50名ほどです。新潟や群馬からも駆けつけて下さり親交を深める機会ともなっています。2020年度に60周年を迎えた関西地区カウンセリング研究会からも出張の折、参加してくださり、生徒理解のための取り組みを共有させていただきました。地域における学校の困難さも伺い知ることでキリスト教学校教育の使命のため祈り心を持って支え合える時でもあります。

初年度より毎年、講師を務めて下さっている精神科医工藤信夫先生、児童精神科医田中哲先生との親交も深められ感謝です。慌ただしい日常から特別に取り分けたこの研究会は、私たちが向き合っている問題を明確にしてくれます。講師の専門性の視点を頂いて一筋の光の向こう側にある可能性へ導かれる時間とも言えます。

毎年、課題になる状況が異なり「今」必要な学びを吟味していくためにも参加者との対話が必須であります。今年度の幕開けは学校現場においても感染症対策と教育活動に新たな展開が必要とされました。今しばらくは集まって対話をすることができませんが、キリスト教学校教育同盟のホームページより発信を始めました。秋と冬にはオンラインで講演会を開催する予定にしております。郵送のご案内もさせていただきますのでよろしくお願いします。

最後に「この世と調子を合わせてはいけません。むしろ、心を新たにすることで、自分を変えていただきなさい。そうすれば神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に喜ばれ、完全であるのかを見分けるようになります。」（「聖書新改訳2017」ローマ人の手紙12章2節）

久能木共子〈玉川聖学院養護職員、教育同盟関東地区カウンセリング研究会委員〉

加盟法人の会費算出基礎変更について

小規模校に負担軽減を！

A～Iの法人割当金を表のように改定し、さらに学生・生徒・児童割当金は現在の一人当たり55円を56円とする案を提案いたします。

キリスト教学校教育同盟の会費は、各法人割当金と、各法人の学生・生徒・児童割当金とで算出しています。

定款では会費規程は「別に定める」となっており、学生・生徒・児童数により、A～Iまで区分し、それぞれの金額が定められています。

しかし現規程（法人割当金は2000年総会決定および学生割一人当たり55円は2007年総会決定）では小規模校の負担額がその財政力に比して重く、不合理であると思われます。

キリスト教学校教育同盟理事会では西原廉太理事長の要請を受け、会計担当理事を中心に、会費の改定案を検討し、6月6日第2回理事会において、11月開催予定の総会に理事会から改定案を提案することとなりました。

改正案は現在の予算規模を基本に作成しました。

結果的に大規模校は会費負担が若干増えますが、小規模校の負担は顕著に軽減することとなります。表は各法人の、現行と改定案による負担金額を示しています。なお、学生・生徒・児童数は各年度5月1日現在の各法人からの報告に基づいて計算することとなっています。

既に各法人には、7月にメール配信で要旨説明文を送付していますが、小規模校の経済的負担を軽減するために、キリスト教学校全体の教職員の皆さまにもご理解いただき、ご協力をお願いいたしたく、本紙に掲載することとしました。

11月予定の総会には、これとは別に**各地区の繰越金**の扱いと交付金についての新しい案を提案し、検討をお願いすることとしています。

各地区の繰越金は地区ごとに事情は異なりますが、累積繰越金がかなりの金額になっている状況です。以前から課題となっていましたが、新規事業等を企画するにあたっても繰越金の問題を解決する必要があり、新たに提案をすることとなりました。詳細は各法人にメール連絡しているとおりですのでご覧ください。

教育同盟会計担当常任理事　坂田雅雄〈横浜共立学園理事長〉・寺嶋潔〈女子学院理事長〉

法人割当会費　算出基礎改定案　　現行と開催案の比較

	学生・生徒・児童数	法人数	現行割当金	改正割当金案	差額
A	100人未満	6法人	7万円	5千円	-65,000
B	100人以上～　300人未満	8法人	10万円	4万円	-60,000
C	300人以上～　500人未満	4法人	13万円	9万円	-40,000
D	500人以上～1,000人未満	18法人	23.5万円	21万円	-25,000
E	1,000人以上～2,000人未満	31法人	34.5万円	34.5万円	0
F	2,000人以上～5,000人未満	22法人	42.5万円	44.5万円	20,000
G	5,000人以上～10,000人未満	4法人	57万円	61万円	40,000
H	10,000人以上～20,000人未満	5法人	68万円	74万円	60,000
I	20,000人以上～	4法人	79.5万円	87万円	75,000

※学生生徒児童1人当たりの金額　現行割当金５５円　→　改正割当金案５６円

公募

※採用予定日はすべて21年4月1日です。

▽**新島学園短期大学**
職種＝キリスト教学　宗教主任（教授、准教授又は専任講師）1名
応募締切＝10月30日
問合せ＝☎0027-326-1155

▽**敬和学園大学**
▼人文学部国際文化学科
職種＝思想分野　教授、准教授又は専任講師1名
応募締切＝9月30日
問合せ＝☎0254-26-3636

▽**北陸学院大学**
▼人間総合学部社会学科
職種＝経済学分野　准教授又は講師1名
応募締切＝10月30日
問合せ＝☎0076-280-3858

▽**広島女学院大学**
▼共通教育部門
職種＝情報教育　准教授又は専任講師1名
▼人間生活学部生活デザイン学科
職種＝建築学　准教授1名
応募締切＝10月30日
問合せ＝☎082-228-0386

▽**松山東雲短期大学**
▼食物栄養学科
職種＝調理学他　講師以上1名
応募締切＝10月16日
問合せ＝☎089-931-6211

▽**四国学院大学**
▼総合教育研究センター
職種＝数学・数学教育、化学　准教授又は助教各1名
▼社会福祉学部
職種＝臨床心理学他　准教授又は助教1名
応募締切＝9月30日
問合せ＝☎0877-62-3869

▽**福岡女学院大学**
▼英語教育研究センター
職種＝英語教育講師1名
応募締切＝9月25日
問合せ＝☎092-575-2971

▽**活水女子大学**
▼看護学部看護学科
職種＝公衆衛生看護学教授又は准教授1名
応募締切＝9月30日
問合せ＝☎0957-27-3005

▽**長崎外国語大学**
▼現代英語学科
職種＝英語圏文学・英語圏文化　教授、准教授又は講師1名、英語教育　特任外国人講師1名
▼国際コミュニケーション学科
職種＝日本研究　教授、准教授又は講師1名、日本語教育（含日本語学・日本文学等）特別任用講師1名、日本語教育　助教1名
応募締切＝9月23日
問合せ＝☎095-840-2000

▽**女子学院中学校・高等学校**
職種＝聖書科専任教員1名
応募締切＝9月30日
問合せ＝☎03-3263-1711

▽**明治学院中学校・東村山高等学校**
職種＝保健体育科専任教員1名
応募締切＝10月8日
問合せ＝☎042-391-2142

▽**立教女学院中学校・高等学校**
職種＝数学科、美術科専任教員又は常勤講師各1名
応募締切＝9月29日
問合せ＝☎03-3247-0905

▽**聖学院中学校・高等学校**
職種＝国語科専任教諭1名
応募締切＝9月25日
問合せ＝☎03-3917-1121

▽**東洋英和女学院中学部・高等部**
職種＝数学科非常勤講師1名
応募締切＝10月9日
問合せ＝☎03-3583-0696

▽**山梨英和中学校・高等学校**
職種＝英語科専任教諭又は期間採用教諭1名
応募締切＝10月5日
問合せ＝☎055-252-6187

▽**同志社国際中学校・高等学校**
職種＝理科、宗教科専任教員各1名
応募締切＝10月14日
問合せ＝☎0774-65-8911

▽**桃山学院中学校・高等学校**
職種＝地歴公民科（高校公民又は地理）、数学科、国語科専任教諭各1名
応募締切＝10月17日
問合せ＝☎06-6621-1181

▽**関西学院中学部**
職種＝数学科契約教員1名
応募締切＝9月30日
問合せ＝☎0798-51-0988

▽**松蔭中学校・高等学校**
職種＝家庭科常勤講師1名
応募締切＝10月17日
問合せ＝☎0978-861-1105

▽**福岡女学院中学校・高等学校**
職種＝聖書科専任教員若干名
応募締切＝9月30日
問合せ＝☎092-575-2470

▽**酪農学園**
職種＝専任事務職員（27歳未満、40歳未満）若干名
応募締切＝9月30日
問合せ＝☎0011-388-4111

▽**長崎学院（長崎外国語大学）**
職種＝専任事務職員（新卒）1名
応募締切＝9月30日
問合せ＝☎095-840-2000

加盟校（102法人）学生・生徒・児童・教職員数

＜学生生徒児童数＞ 2020年5月1日時点　（単位：人）

種別・グレード		校数	設置数	女	男	合計	総合計 女	総合計 男	総合計 合計
大学	共学校	58	39	91,045	95,468	186,513	134,760	100,187	234,947
	女子大学		19	39,665	0	39,665			
	大学通信課程		2	403	183	586			
	大学院		44	3,229	3,918	7,147			
	専門職大学院		6	418	618	1,036			
短期大学 短期大学部	共学校	22	11	2,714	380	3,094	5,333	424	5,757
	女子校		7	1,835	0	1,835			
	短期大学部・共学校		2	592	44	636			
	短期大学部・女子校		2	192	0	192			
短期大学・短期大学部　合計		22	22	5,333	424	5,757			
大学・短期大学・短期大学部　合計		80	132	140,093	100,611	240,704			
専門・各種学校（1校を除き併設）		1	8	774	517	1,291	774	517	1,291
高校	共学校	96	57	21,639	20,274	41,913	38,817	24,978	63,795
	女子校		34	16,760	0	16,760			
	男子校		5	0	4,231	4,231			
	定時制・通信制		2	418	473	891			
中学	共学校	79	39	6,519	6,118	12,637	19,059	9,026	28,085
	女子校		34	12,540	0	12,540			
	男子校		6	0	2,908	2,908			
高校・中学　合計			177	57,876	34,004	91,880			
小学校	共学校	36	33	3,697	3,048	6,745	4,601	3,766	8,367
	女子校		2	904	0	904			
	男子校		1	0	718	718			
小学校　合計			36	4,601	3,766	8,367			
総合計		292	353	203,344	138,898	342,242	203,344	138,898	342,242

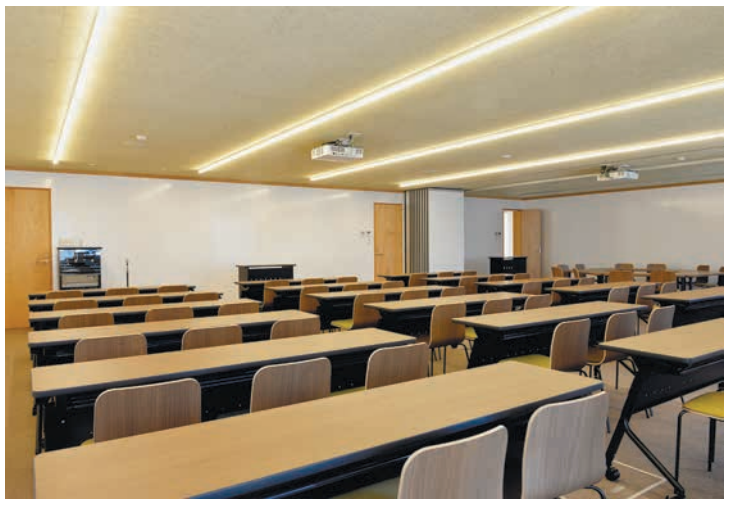
＜教員・専任職員数＞ 2020年5月1日時点　（単位：人）

種別・グレード		教員数 女	教員数 男	小計 専任	小計 非常勤	合計	専任職員数 女	専任職員数 男	専任職員数 合計
法人	専任						356	541	897
	非常勤								
大学	専任	2,569	5,277	7,846		23,058	2,692	2,147	4,839
	非常勤	6,351	8,861		15,212				
短期大学	専任	195	146	341		1,039			
	非常勤	451	247		698				
各種専門学校	専任	91	70	161		476	22	17	39
	非常勤	187	128		315				
中学高校	専任	2,130	3,120	5,250		8,635	523	424	947
	非常勤	1,989	1,396		3,385				
小学校	専任	277	271	548		764	62	32	94
	非常勤	164	52		216				
総合計		14,404	19,568	14,146	19,826	33,972	3,655	3,161	6,816

註）法人本部と各グレードで兼任あり

学生が豊かに実を結ぶ森

新島学園短期大学 新木造校舎完成



1階教室

2階多目的ホール。壁面には森をイメージした木の装飾が施されている。

校舎全景

中庭の北側にあった旧館と呼ばれていた木造の校舎を、耐震性の関係から取り壊すことを決め、新しい校舎の建設を構想し始めたのは2017年の夏でした。どのような校舎が必要なのかを、キャンパス全体の将来構想を見据えながら検討を開始しました。礼拝室が入っている校舎も、建てられてから既に長い年月が経過しているので、礼拝の行えるホールも欲しい。また、住宅街にあるため支障のあった、楽器や和太鼓の練習、発表などが気兼ねなくできる場も欲しい。そして、あまり広くないキャンパスを、駐車場の確保も含めて可能な限り有効活用したいといった多くのニーズを取り入れながら構想したものが、この度、完成しました新木造校舎です。

高い機能性は求めたいが、かといって無機質な空間ではなく温かみのあるものにしたいという欲張った希望を持って話し合いを重ねた結果、最も日本の風土に合い、しかも何百年もの歳月に耐えられるという、木造の校舎という結論に至りました。木造だった旧館を取り壊し、それに代わるものとしての新しい木造校舎という流れも、想いをつないでいくという、新島学園が大切にしている考え方とも合致するものでした。そしてその象徴として、旧館の階段に使われていた木材を、新木造校舎の扉に再利用したのです。

新木造校舎2階ホールの壁面には、森をイメージした木の装飾が施されています。それは新島学園が、教育の技を通して学園に連なる人たちからなる森をつくろうとしているストーリーとも繋がるものであります。新島学園短期大学も、学生一人一人が豊かに実を結ぶことのできる森となりたいと考えています。そのため、定礎の言葉も「豊かに実を結ぶ」としました。

この新木造校舎で始まる様々な取り組みが、学生にとって有用で楽しいものになることを願っています。新島短大での2年間が学生のこれからの人生を支えるものとなり、この校舎が、それを支える温もりの空間であり続けるよう努めていきたいと思います。

岩田雅明
〈新島学園短期大学学長〉

女子学院 創立150周年を迎えて

女子学院は今年2020年に創立150周年を迎えました。1870年、築地にジュリア・カロゾロスによるA六番女学校を起点として始まり、時を同じくして創立されたケート・ヤングマンらのB六番女学校（後の新栄女学校）、マリア・ツルーによる原女学校・桜井女学校などとその後合併して女子学院となりました。「日本の女子教育は日本女性の手によって完成されるべきである」というマリア・ツルーの信念のもと、後に日本キリスト教婦人矯風会会頭となった矢嶋楫子が女子学院初代院長となりました。楫子の「あなたたちは聖書を持っています。だから自分で自分を治めなさい。」という言葉が、当時から校則に縛られることなく自らを治める女子学院の自治、自立の精神を養いました。またマリア・ツルーの「自分のつとめを怠ったり、自分に力があるのに他を助けなかった時、苦痛を感じるような女性になりなさい」という言葉にあるように、他者や社会のために働く女性を育てることが女子学院の教育の大切な使命となっています。

さて、2020年10月に迎える150周年の創立記念日に向けて数年前から準備を進めてまいりました。昨年度には150周年のロゴマークの作成を生徒に広く呼びかけました。多数の作品が集まりましたが、その中から高2の生徒（当時高1）の作品が選ばれました。のびのびと自分らしく学校生活を送っているJG生を表す伸びやかな形、そしてマークの一部にJGのシンボルであるマグノリアの花と、明るい6色の学年カラーを使用しています。このロゴマークは150周年のパンフレットや学校案内など様々なところで使用されています。昨年からは毎朝の礼拝の中でも創立にかかわった人物、矢嶋楫子やマリア・ツルーなどを取り上げ、この学校がどのような人たちの思いによって今あるのかを改めて考える礼拝を定期的にもっています。また生徒会は、90周年の記念に贈られた女子学院校旗がすっかり古くなってしまったのを受けて、生徒会費で新たに校旗を作り学校に贈ることになっています。今ある校旗は濃いグリーン地の長方形で、中に「女子学院」という文字と「JG」の入った三角形の校章が入っています。しかし、戦争中に空襲で焼けてしまった以前の校旗は「JGバッジ」のもとになっているもので、二等辺三角形の緑色の地に「JG」の文字がシンプルに光るデザインでした。今回はその当時のオリジナルの校旗に似せて作る予定でいます。

残念なことにこの150周年を迎えた今年はコロナ禍の中、10月に予定していた外の会場を用いての記念式典を来年に延期することになりました。今、女子学院に学ぶ生徒が150年の歴史を受け取るとともにこれからの女子学院、これからの生徒たちが希望をもって歩んでいけるような記念式典にしたいと考えています。生徒による管弦楽の演奏や合唱、また卒業生を招いてのパネルディスカッションなどを計画しています。晴れて来年、心からの喜びと希望をもってこの記念式典が迎えられることを願っています。

中山美也子
〈女子学院中学校・高等学校教頭〉

150周年ロゴマーク

一般社団法人キリスト教学校教育同盟
「eラーニングによる教員免許状更新講習」について

・いつでも、どこでもインターネットで受講が可能です。
・キリスト教学校教育を土台とした講座です。
・20年度申込受付＝2月16日～21年3月30日
・受講開始＝4月16日

詳細は教育同盟ホームページかQRコードよりご覧ください。

事務局だより

「コロナはどうですか？お気をつけ下さい。」電話で各地の方からご心配をいただいていますが、事務局は予防と時差出勤で閉室することなく、無事に守られています。早稲田の街は学生、留学生の姿が減り、何十年と続いた飲食店の閉店が散見されます。

今号1面は総会開催のお知らせ。総会は制度上、毎年定期的に開催が必要ですが、5ヶ月延期し、今回はコロナ対策で対面式と700m参加の併用、議決権行使書を取り入れて開催です。特別プログラムではポストコロナへの教育・学校経営がテーマ。是非法人・学校のご参加を。

助成事業報告（2面）は5年目ですが、応募数は昨年の1割、支給決定は2割という大幅減です。来年は研修会等で多くの方が活用出来ますように。

大学生、特に新入生の疎外感、ストレスが聞こえてきます。大学側も対面授業の再開時期、困窮学生への奨学金、就職支援の進路変更、次年度入試等々の検討課題。高校以下は授業を中心に再開しましたが、宿泊行事、学園祭、クラブ活動等を行えない場合も。生徒の喪失感はどれ程でしょう。フォローする教職員のご苦労を思います。活水の生徒の活動（2面）に希望を与えられつつ。

情報共有の大切さと同盟の役割を考えます。

事務局長

※「公募欄」は3面に掲載しています。

お知らせ
本紙次号は10月・11月合併号とし、10月15日に発行します。